

学校法人神戸薬科大学

2025年度予算書

2025年度予算書は、2024年12月18日に開催した評議員会及び理事会において承認された予算大綱を基に、その内容の見直しを行うとともに、予算大綱作成時以降に採り上げた新規予算項目を織込み作成した。主な予算書である資金収支予算書及び事業活動収支予算書の概要については以下のとおり。

1. 資金収支予算書

(1) 資金収入

学生数の増加や学部納付金値上げに伴い学生生徒等納付金収入が増額となるが、キャンパス整備にかかる支出に対応した特定資産取崩額の減少に伴うその他の収入の減額により、単年度の収入の合計は前年度比200,600千円減の4,460,800千円を見込む。

【科目別内容】

① 学生生徒等納付金収入

学部学生数を1,770名（新入生280名、2年次～6年次生1,490名）と想定し、学部納付金を3,201,000千円と見込み、入学金136,700千円、大学院納付金9,000千円及びその他と合わせて前年度比147,100千円増の3,349,700千円を計上した。

② 手数料収入

入学志願者数を1,800名と想定し学部入学検定料を58,500千円と見込み、その他の手数料と合わせて前年度比13,100千円減の67,100千円を計上した。

③ 寄付金収入

研究奨学寄付13,000千円、教育研究資金寄付10,000千円、奨学基金寄付4,000千円、同窓会寄付2,000千円、桔梗育友会寄付1,000千円で、前年度比15,000千円減の30,000千円を計上した。

④ 補助金収入

経常費国庫補助金250,000千円、高等教育修学支援にかかる授業料等減免交付金70,000千円他で前年度比13,000千円増の320,200千円を計上した。

⑤ 付随事業・収益事業収入

補助活動収入は、如修塾の寮費収入増に伴い前年度比2,200千円増の21,900千円を見込み、受託事業収入については、受託案件の減少から前年度比7,700千円減の15,000千円を見込み、合わせて前年度比5,500千円減の36,900千円を計上した。

⑥ 受取利息・配当金収入

運用資金の期中平残予想108億円を、利回り平均約0.42%で運用するとして、前年度比5,700千円増の46,100千円を計上した。

⑦ 雑収入

退職金財団交付金111,500千円、科研費間接経費18,000千円他で前年度比110,500千円増の143,800千円を計上した。

⑧ その他の収入

第2号基本金引当特定資産（教育環境整備資金）取崩200,000千円、教育充実準備積立金取崩200,000千円他で442,000千円を計上した。

(2) 資金支出

キャンパス整備にかかる1号館解体及び跡地土壌汚染処理費の計上により教育研究経費支出が増額となることや、定年退職者への退職金支払いに伴う人件費支出が増額となることから、単年度支出の合計は前年度比524,170千円増の5,099,770千円を見込む。

【科目別内容】

① 人件費支出

教員84名、職員47名、教育研究支援職員16名及び非常勤教員とアルバイト職員他の給与に加え、定年退職者6名の退職金等を合わせ前年度比152,700千円増の1,820,000千円を計上した。

② 教育研究経費支出

長期実務実習・共用試験関係費 217,000 千円、光熱水費 186,100 千円、電子ジャーナル・データベース使用料 86,600 千円、修学支援奨学金 70,000 千円、学長裁量経費 45,000 千円、学部・大学院奨学 37,600 千円などの経常経費に加え、1号館解体及び跡地土壤汚染処理費 990,000 千円、図書館システム更新費 28,100 千円、地域枠選抜入試制度にかかる授業料減免及び寮費奨学金 25,400 千円などの予算措置により前年度比 334,770 千円増の 2,368,970 千円を計上した。

③ 管理経費支出

入試関係広告費 28,200 千円、光熱水費 24,600 千円他で前年度比 2,400 千円減の 294,300 千円を計上した。

④ 施設関係支出

1号館跡地整備費 210,000 千円、寮食堂棟 GHP 空調設備更新費 13,200 千円、正門下エスカレータ工事費 13,000 千円、寮ガラス屋根改修・同食堂外部階段補修費 7,700 千円で 243,900 千円を計上した。

⑤ 設備関係支出

RI 空調設備更新費 100,000 千円、コンピュータ演習室 PC 更新費 75,000 千円、G301・G302 電子黒板設置費 64,300 千円、事務職員用 PC 更新費 20,800 千円、サーバ機器更新費 15,000 千円、関係委員会選定の機器購入費 8,400 千円、複合機更新費 3,500 千円他で 324,200 千円を計上した。

⑥ 資産運用支出

研究充実準備積立金 25,000 千円を計上した。

(3) 繰越支払資金

単年度の収入 4,460,800 千円から単年度の支出の合計 5,099,770 千円を差し引いた収支は 638,970 千円の支出超過となることから、翌年度繰越支払資金は期首から 638,970 千円減の 563,230 千円となるが、実質翌年度の収入にあたる前受金収入 410,500 千円は維持できる見込み。

2. 事業活動収支予算書

(1) 教育活動収支差額

収入については、学生生徒等納付金、経常費等補助金、雑収入は前年度比増額となるが、手数料、寄付金、付随事業収入は前年度比減額となり、全体で前年度比 237,000 千円の増額を見込む。一方、支出については、人件費、教育研究経費、管理経費がいずれも前年度比増額となり、特に教育研究経費はキャンパス整備にかかる 1号館解体及び跡地土壤汚染処理費の計上で大幅な増額となるため、全体で前年度比 508,770 千円の増額を見込み、教育活動収支差額は 1,169,570 千円の支出超過（前年度比 271,770 千円減）を見込む。

(2) 教育活動外収支差額・特別収支差額

教育活動外収支差額は受取利息・配当金の収入のみの計上であり、46,100 千円の収入超過（前年度比 5,700 千円増）を見込む。この結果、教育活動収支差額と教育活動外収支差額の合計である経常収支差額は 1,123,470 千円の支出超過（前年度比 266,070 千円減）を見込む。特別収支差額は 1号館解体に伴う資産処分差額の計上により、136,300 千円の支出超過（前年度は計上なし）を見込む。

(3) 基本金組入・取崩額

施設関係支出 243,900 千円、設備関係支出 324,200 千円の 1号基本金組入れを行う一方、1号館解体や機器・備品の耐用年数経過に伴う除却に伴う 1号基本金取崩し 1,637,500 千円、及び第 2号基本金引当特定資産 200,000 千円の取崩しを行うため、差し引き 1,269,400 千円の基本金取崩額の計上を見込む。

(4) 繰越収支差額

経常収支差額に特別収支差額及び予備費 20,000 千円を加えた基本金組入前当年度収支差額は 1,279,770 千円の支出超過（前年度比 402,370 千円減）を見込む。基本金組入額の計上はなく、当年度収支差額は 1,279,770 千円の支出超過（前年度比 389,470 千円減）となり、さらに前年度繰越収支差額 226,133 千円の収入超過、基本金取崩額 1,269,400 千円を加えた最終的な翌年度繰越収支差額は 215,763 千円の収入超過（前年度比 512,163 千円増）を見込む。